

平成3年度ブライトいばらきデザイン展

智田 俊雄* 平松茂夫* 佐藤 茂*
寺門 秀人* 渡辺 豊** 安藤 康生***
鷲野谷 昇***大津好満***

1. 緒 言

当事業は、製造業に限らずデザインに係わる多くの県内中小企業が、デザインへの関心を高めつつ相互交流を図り、もって県内のグランドデザインの向上に資することを目的に開催したものである。

事業の内容は、県内の中小企業が製造する生活関連製品、工業製品の展示・紹介を柱とし G マークロングライフ商品の展示、デザイン事務所、建築設計事務所の作品紹介さらには CAD 実演、デザインコンペ、特別講演会などで構成、「いばらきからのデザイン発信」をテーマに内容の充実に努め、県民のデザインに対する理解と認識の増進に努めた。

2. 内 容

展示会の名称 ブライトいばらきデザイン展

サブタイトル 創・遊・知・美

テーマ いばらきからのデザイン発信

開催期日 平成4年1月31日～2月4日(5日間)

展示会場 茨城県立県民文化センター 県民ギャラリー

主 催 茨城県、ブライトいばらきデザイン展実行委員会

展示内容

(1) 感性豊かなグッズたち(優良デザイン県産品紹介コーナー)

笠間焼、結城紬、家具、木工品、工業製品等 24 社 210 点

(2) デザイン事務所・建築設計事務所の活動内容の展示・紹介

グラフィックデザイン、クラフトデザイン、建築デザイン等 21 社 90 点

(3) デザインの変遷とヒット商品の展示

G マークロングライフ商品賞受賞商品の実物及びパネル展示 14 社 20 点

(4) MAC&PIXEL による CAD 実演

マッキントッシュとカラーコピーによる CAD、DTP の実演

(5) イベント・コーナー

5-1. 特別講演会

期 日: 平成4年1月31日

*工芸・意匠部 **繊維工業指導所図案部 ***窯業指導所工芸部

テーマ:最近の CI -茨城県の CI を事例に-

講師:(株)日本デザインセンター 永井 一正 氏

5-2 永井一正展示コーナー オリジナルポスター-10 点

5-3 マスコットキャラクター-の公募

対 象:県内の小学校児童

応募数:74 点

受 賞:最優秀賞 1 点 優秀賞 4 点 奨励賞 7 点 入選 18 点

5-4.チェアーデザインの公募

対 象:県内の建築設計事務所,インテリアコーディネーター-他

応募数:6 点

受 賞:最優秀賞 1 点 奨励賞 1 点

3. 結 果

地場産業を中心とした製造業やデザイン事務所,建築設計事務所などのデザインを経営資源とする企業より 45 社,300 点の参加が得られたほか,デザインの先進企業から 14 社 20 点の協賛出展をいただいた。会期中には 1,563 名が入場したほか,会期の前後には新聞 9 紙,茨城放送 1 局, NHK テレビで報道されるなどマスコミからも注目された。

展示品のデザインレベルおよび会場の設計施工は質・量とも前回より数段向上し,まさにデザイン展にふさわしい内容となった。また,コンテストでは,児童にデザインを考える機会を,さらには建築設計事務所と家具製造業との交流機会を設けることができた。

また,参加企業の利益確保と開催後のフォロー-の具体化のため,展示内容を記録した「デザイン展記念誌」(A4 版 64 頁)を発刊し,入場者をはじめ行政機関や商工団体,全国公設試験研究機関等へ配布した。

以上のようにデザイン展の質的な内容を高め,県民のデザインへの理解と共感の形成,行政,産業界,地域を含むデザイン・マインドの高揚,さらには参加企業の事業機会の拡大と交流の場の提供という当初の目的が達成されたものと自負する。今後も継続した取り組みを行うことにより,デザインに対するさらなる関心と親近感の醸成が期待できると思われる。

本事業の推進に際しては,3 音 K のデザイン担当者で推進会議を構成し,企画・立案・運営に当たった。また,本事業遂行に当たって関係企業の代表者で構成した「ブライトいばらきデザイン展実行委員会」では,主に記念誌の企画・発行,出展者の勧誘,展示会場の企画・設営など絶大なご協力をいただいた。

おわりに,本事業の実施にあたり数々のご協力をいただいた実行委員会委員の各位並びにご後援いただきました(株)日本産業デザイン振興会をはじめ県教育委員会,県商工会議所連合会,県商工会連合

会,県中小企業振興公社,県中小企業団体中央会,茨城新聞社,時)日本グラフィックデザイナー協会の関係機関の方々にお礼申し上げます。



図1 ブライトいばらきデザイン展